

ネクスト諏訪町ワークショップ通信

第1回 日時：2013年8月28日（水）18：30～20：30

会場：市民交流プラザ 第3催事場

アーケード撤去後の諏訪町のイメージを考える「ネクスト諏訪町ワークショップ」の第1回が8月28日（水）18時30分より、市民交流プラザで行われました。

<第1回の内容>

第1回は、はじめに、今回のワークショップの主催者である諏訪町商店街振興組合の小野寺勉さんから、このワークショップへの期待を込めたあいさつからスタートしました。



今回の到達点は、

- ・ネクスト諏訪町ワークショップの位置づけ・到達点を共有する
- ・それぞれがどのような思いで参加しているか理解する

・諏訪町商店街の現状をそれぞれがどのようにとらえているかを理解する。 の3点。
 まずは、今回のワークショップの位置づけについての説明が行われました。

○今回のワークショップの位置づけ

はじめに事務局より、今回のワークショップの位置づけについて説明がありました。

【説明内容の一部抜粋】

今回のワークショップは、諏訪町商店街が中心となり、多様なみなさんに参加していただき、諏訪町の将来向かうべき方向性を検討するものです。

北上市では地域商業ビジョンを昨年度策定していますし、現在も諏訪町の道路通行に関する検討を行っています。このような北上市の行政の動きや他地域との調整などもあります。今回は、ワークショップに参加した皆さんで、「諏訪町商店街」として、どのようなまちであるべきかという視点で検討するものであります。

そして、今回のワークショップの機能としては、多様なメンバーによって、「よいアイデア」を出すこととなっています。諏訪町内外の皆さんと一緒に検討したアイデアは、諏訪町商店街振興組合の理事会で決定され、今後の取り組みに活かされます。

<ワークショップの位置づけ>

ワークショップは諏訪町商店街として、今度どのようなイメージの商店街にしていくか、その方針をみなさんと力を合わせて考えるものです。



<ワークショップの位置づけ>



そして、今回のワークショップの到達点は、「アーケードのある商店街：諏訪町」がアーケードがなくなってしまったあとの目指すべきイメージ「〇〇〇の商店街：諏訪町」を決めることです。このイメージをもとに、具体的にどのようなかたちになればよいかを検討していきます。

○どのような思いで参加しているか？

次に、参加している方がどのような思い、期待をもって、このワークショップに参加しているかを共有するために、名前とワークショップへ来た理由、期待していることをコピー用紙に記入し、参加した全員が発表しました。

ずっと諏訪町で商いをされている方、北上市に来て間もない方、企業をしようと思っている方、北上のまちづくりそのものに関心がある方など、さまざまな方がいらっしゃることが共有できました。



○商店街をどのようにとらえているのか？

第1回目の最後は、諏訪町のイメージの共有です。事務局の用意した質問に皆さんが答えていただくかたちで、諏訪町商店街に対してどのようなイメージを参加した皆さんが持っているかを共有しました。

また、事前に調査を実施した諏訪町商店街歩行者および店舗（事業者）への調査内容の紹介も行い、まちへのイメージをより具体化することを行いました。



<次回>

次回からは、グループ分けを行い、より深い議論を行います。現在の諏訪町が持っているイメージを細分化するとともに、今度持っていてほしい諏訪町のイメージの検討も行います。

日時：9月11日（水） 18：30～20：30

会場：市民交流プラザ 第3催事場

次回のご参加もよろしくお願いいたします。

○会議に参加した理由・期待すること

- ・今後どのように諏訪町を活性化していけばよいかヒントを得るため。
- ・町づくりをどの様に進めていくのか！？子供を連れて買物をしたくなるようになってほしい。
- ・ミッションが明確になり、考えられる状態になること。
- ・諏訪町の発展・活性
- ・市内商店街の活性化願い、新たなステップへ。
- ・皆さんが諏訪町に対してどのようなイメージ・ビジョンを持っているか知りたい。
- ・諏訪町在住のため
- ・昔ながらのにぎわいある諏訪町に戻ってほしい。年代問わず、集える商店街の為のアイデアが沢山であればと願います。
- ・今後のアーケードなき諏訪町がどうあるべきか、色々な方々の意見をうかがいたい。
- ・ワークショップでまちづくりに取り組む生現場を見てみたい。体験したい。
- ・長く街を使う市民の目線で。
- ・新しい商店街を期待して。
- ・アーケードを壊した後の交通等がどう変わるか知りたかった。
- ・諏訪町商店街の賑わいと、せせらぎ緑道の連携。
- ・諏訪町の活性化に期待。
- ・たくさんの方が集まってくれる店づくり、町づくりにしてほしい。
- ・アーケード撤去後の新しいイメージはどうなるのか？皆さんの良い意見を期待している。
- ・日中営業する店舗の増加
- ・以前から街づくりというものに関心があって、今回参加してみました。
- ・活気のある商店街、地域。若年齢の起業、雇用。
- ・まちづくりの考え方の幅を広げたい。
- ・地元金融機関として地場の商店街が良くなることを期待している。
- ・主催当事者であり、井の中の蛙じゃなく広く意見集約して青空商店街の未来図を描きたい。
- ・元気な商店街へ！
- ・組合の理事として、今後の組合の方向の参考として生かすため、外部の方々の思いを知りたい。
- ・諏訪町の中に常にいるので、明るく良い街になればと思い、参加した。
- ・あこがれる商店街
- ・今よりいい商店街になる一助になれば。
- ・居心地の良い街並みづくりのための勉強。
- ・みんなで実現したくなるビジョンの策定

〇ふりかえりシート

- とても勉強になりました。
- 買い物客の意見、他の商店街の意見も取り入れた。
- 1回目であったが、2回目からの多くの発展的な意見を期待している。
- 第3、4（5）回目の予定内容は、繰り返しになるような気がする。更に検討ください。
- 今後に期待。色んな方々がいて、おもしろそう！スタートとしてはまずまずだ！ホッとしたよ。
- ワークショップに参加して良かった。
- 今回、こういうテーマに参加できたことで、改めて諏訪町を考えることができて良かった。
- 諏訪町の現状を見て、商店街ができることを完成品にしてほしいと思います。
- 諏訪町商店街のことが少しわかりました。もっといろいろなことを知っていければと思います。
- 思っていたより、関係者以外の方の参加があり、今後に期待しています。
- 諏訪町のイメージについて、自分が感じていることと近いことが分かった。もう少し、若い人の参加（特に10代、20代）が欲しい。貴重な意見がいただけると思う。
- 勉強不足を感じました…。
- 司会の服装。ハーフパンツはダメでしょう。
- 諏訪町を北上のシンボルとなる商店街に創っていきたい。
- 他の方の考え、イメージを聞くことで、自分の視野の狭さ、普段の気づきが少なかったと思いました。
- ありがとうございました。参加者と一緒に諏訪町活性化のアイデアを探していきたいです。
- 有意義なWSになることを願っています。
- 商店街の参加者が少ない。本気でどうしたい！という思いが伝わってこない。最終的に実践する人達に会いたい。
- 現状や課題を共有できたであろうが、歴史、成り立ちについては？なので、少し触れた方がいいかも。
- ワークショップという新しいやり方で考えていくという方向性は良いと思う。ただ、今回みんなで共有し、深めあえたかというところと少々疑問が残る。
- 店舗を賃貸で借り、年内オープンを考えておりましたが、今日現在意気消沈です。アンケートや統計を目の当たりにするに連れ、別な場所を少し考え始めました。現状を知ることは今後を考えるにあたり、一番必要なことだと思います。全行程、頑張っ参加いたします。
- 今日のイメージを活用した話し合いがどうなるのか楽しみです。
- これからもよろしくお願いします。
- 勉強になります。

参加した皆さんが考える「諏訪町商店街イメージ」

(1) 諏訪町商店街がにぎわっている曜日は

A平日 13票

- ・商店街全体の傾向
- ・日曜休みの店が多くなってきている。
- ・金曜日かな。
- ・実際に平日と休日を歩いて違いがわかる。
- ・中高生の通学路。一部の飲み屋があるから。
- ・土日祭日は人通りが少ない。

B休日 2票

- ・飲み屋などの利用者
- ・駅からの通り道

Cわからない 6票

- ・賑わっていない。
- ・利用していないのでわからない。
- ・平日は学生が通るが入る店がない。休日はさくら野から大人が流れる？

(2) 諏訪町商店街のこの数年でお店は増えていると思いますか？

A増えている 1票

- ・飲食店とか非物販店が増加している。

B減っている 16票

- ・全体的に少ない。
- ・車が通らない。車の少ない一方通行にしているから。
- ・商店ではない形、夜の飲み屋など増えている。
- ・長く続く店が少ない。
- ・増えているようには感じない。
- ・新しい店の撤退が早い
- ・昼間開いている店が少ないからか。時間帯で感じ方が違うのだろうか。
- ・時々通ると暗い気がする。閉店のイメージ。
- ・不景気だから。大型SCに顧客が流れている。
- ・子供から見続けていて、昔からのお店がない。そればかりかシャッターばかり。

Cわからない 4票

- ・利用していないのでわからない。

(3) 諏訪町にある個々のお店の売り上げはこの数年伸びていると思いますか？

A伸びている 0票

B減っている 15票

- ・車が通らない。車の少ない一方通行にしているから。
- ・店舗減少
- ・伸びていく理由が見当たらない(ほとんどが)・人通りが少ないので、伸びているとは思わない。
- ・伸びていないからお店が減っていく。
- ・何店舗が現在営業しているのかさえもわからない。
- ・不景気だから。大型SCに顧客が流れている。
- ・夜型になってきている。
- ・投資されていない。
- ・デパート等を利用する人が多い。
- ・シャッターが目立つ

Cかわらない 7票

- ・あまり変化がないのでは。
- ・新規の客数少ない。商いの方法は変わっていないのでは。
- ・伸びている、減っているもなく、やり続けているのはトントンの売上があるからでは？

(4) 諏訪町商店街の自慢できるものはありますか？

Aある 7票

- ・神社
- ・きゅうり天王、きゅうり天王祭の人出
- ・今はアーケードがある。雨が降ってもイベントができた。雨雪が降っても自由に歩けた。アーケードの中の街並み
- ・せせらぎ緑道

Bあるような気がする 4票

- ・現状は全蓋アーケード
- ・昔は広場があった。人の通り道。
- ・レトロな感じ。ブロックたたみのレトロなデザインの通り。

C思いつかない 10票

- ・アーケードだったと思う。
- ・入りたいと思う方が少ない。
- ・「昔は賑わっていた」と子供たちに教えるぐらい。
- ・強みがない。雨風しのげる。

(5) 諏訪町商店街のシンボルとは？

Aある 9票

- ・アーケード
- ・神社
- ・宵宮祭
- ・ブロックたたみ
- ・飲食店
- ・岩間正雄の芸術的構築物。

Bあるような気がする 5票

- ・今まではアーケードだった。
- ・諏訪町と言えば、人に場所が通じる。他に比べて認知度が高い。
- ・今回撤去される開閉式アーケードはシンボルだった気がする。
- ・諏訪神社

C思いつかない 7票

- ・飲食店街化してきている。
- ・今まではアーケードと言えたかもしれないが、その次と考えると思いつかない。

(6) 諏訪町商店街のライバルは？

Aある 8票

- ・郊外大型店舗
- ・ネット
- ・近くの商店街。
- ・青柳町
- ・車社会、アクセス
- ・地元に住んでいる人達の意識。良い面と悪い面が混ざり合って、それを形にしようとする。ライバルは自分自身達？！

Bあるような気がする 1票

- ・新穀町、さくら野百貨店、郊外大型店

C思いつかない 12票

- ・商店街全体に捉えているから
- ・競合以前の問題では？
- ・諏訪町の店に特徴がない。
- ・他と比較できない良さもある。
- ・現状でお客さんをデパートなどにとられていると考えて、そこをライバルとして戦うのは少し違う気がする。
- ・同様の商店街がないのでは。

(7) 諏訪町商店街を色であらわすと？

- グレー 11票 ・廃れてきている。 ・昼間シャッターが閉まっていることが多い。
・日中なのに薄暗い。 ・晴天でも雨天でもグレー。変化ない。
・薄暗い。夜間、物騒だと思ふ。 ・人通りが少ない。さびしい。
- 茶 7票 ・アーケード路面の色 ・暗い ・柱の色
- 黄色 2票 ・新しく生まれ変わる色
- 黒かグレー 1票
- チャコールグレーから薄いブラウン 1票 ・明るさがまったくない。
- ダークな色 1票
- モノクロ 1票 ・神社以外特色（カラー）がない（うすい）
- 昼は晴れの青、くもりの灰 夜は漆黒の黒 1票
- 水色 1票 ・希望する色。さわやかなイメージになると良い。
- ブルー 1票 ・寒い。
- セピア 1票 ・子供のころに楽しく夢中であった思い出
- うすいオレンジ 1票 ・飲食店ができてきた。

(8) 諏訪町商店街といえば？

- ・アーケード
 - ・アーケードなのに車が通っている。
 - ・今回撤去される開閉式アーケードはシンボルだった気がする。
 - ・アーケードは30年も見慣れた光景。
 - ・アーケードの一言で伝わる目印
 - ・やっぱりアーケードなので別のことを考えないと！今度は明るく。
 - ・この辺一帯が商店街であるにもかかわらず、諏訪町アーケードは代名詞。
-
- ・まつり。四季折々の祭りが楽しめる。
 - ・イベントやおまつりの時のにぎわい
 - ・イベント。イベント実施であそこまで集客できるのはやはり諏訪町。
 - ・きゅうり天王、宵宮祭
-
- ・人通りが少ない。シャッターが下りている。入りたい店が少ない。
 - ・静かな商店街というイメージ。これから賑わっていけばいいと思う。
 - ・老い。若い人がいるイメージはなく、年輩の方が年金の片手間にお店を開けているだけのイメージ。
 - ・冬は暗い。アーケードがなくなれば明るくなるという期待を込めて。
 - ・中心商店街。今回が契機になって周りの商店街にもいい影響が出ればいい。
 - ・地元の人達の店なので親切（お年寄りの方）。丁寧。地元の人に愛されるお店づくり。
 - ・町の野外展示できる中心的な所。アーケードのある商店街。昔は生鮮三品が揃った。
 - ・諏訪神社の門前通り。今はさくら野百貨店およびイオンシネマの通り道。
 - ・最近夜、開店する店が多いというイメージ。
 - ・通り道、通学路で人が歩いている→立ち止まるには？ 学生が歩く→安全性は？
 - ・昔は歩行者天国、今は路駐、通学・通勤路
 - ・思い浮かばない。